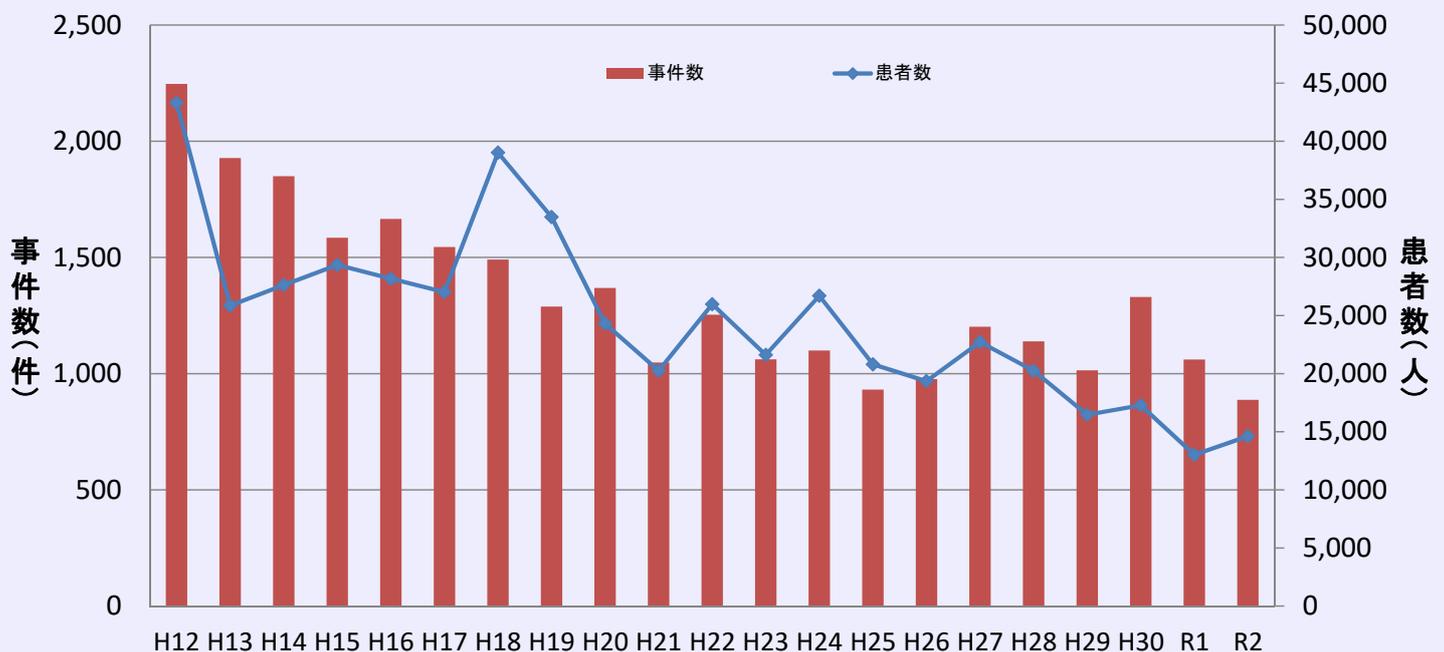


# 令和2年食中毒発生状況



## 食中毒事件数・患者数の推移(全体)

	事件数	患者数	死亡者数
H30年	1,330	17,282	3
R1年	1,061	13,018	4
R2年	887	14,613	3

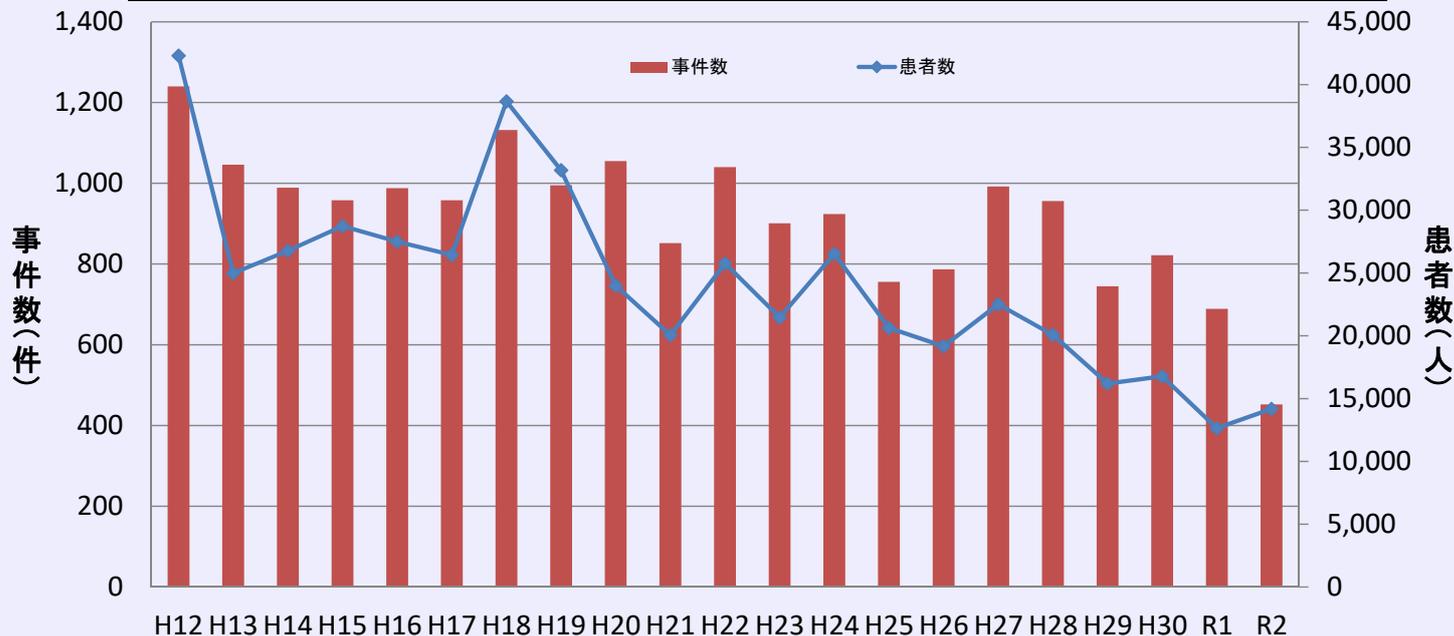


(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



# 食中毒事件数・患者数の推移(患者数2人以上の事例)

	事件数	患者数	死亡者数
H30年	822	16,774	1
R1年	689	12,646	2
R2年	452	14,178	2



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

## 患者数500人以上の食中毒事例(令和2年)

順位	原因施設 都道府県	発病年月日	原因施設 種別	原因食品	病因物質名	患者 数	死者 数	摂食者 数
1	埼玉県	2020/6/26	飲食店	海藻サラダ	病原大腸菌O7H4	2,958	0	6,762
2	大田区	2020/8/28	仕出屋	不明(仕出し弁当)	毒素原性大腸菌O25 (LT産生)	2,548	0	37,441
3	山形県	2020/12/21	仕出屋	不明(当該施設が 調製した弁当)(推定)	ノロウイルスGⅡ	559	0	1,983

## 死者が発生した食中毒事例(令和2年)

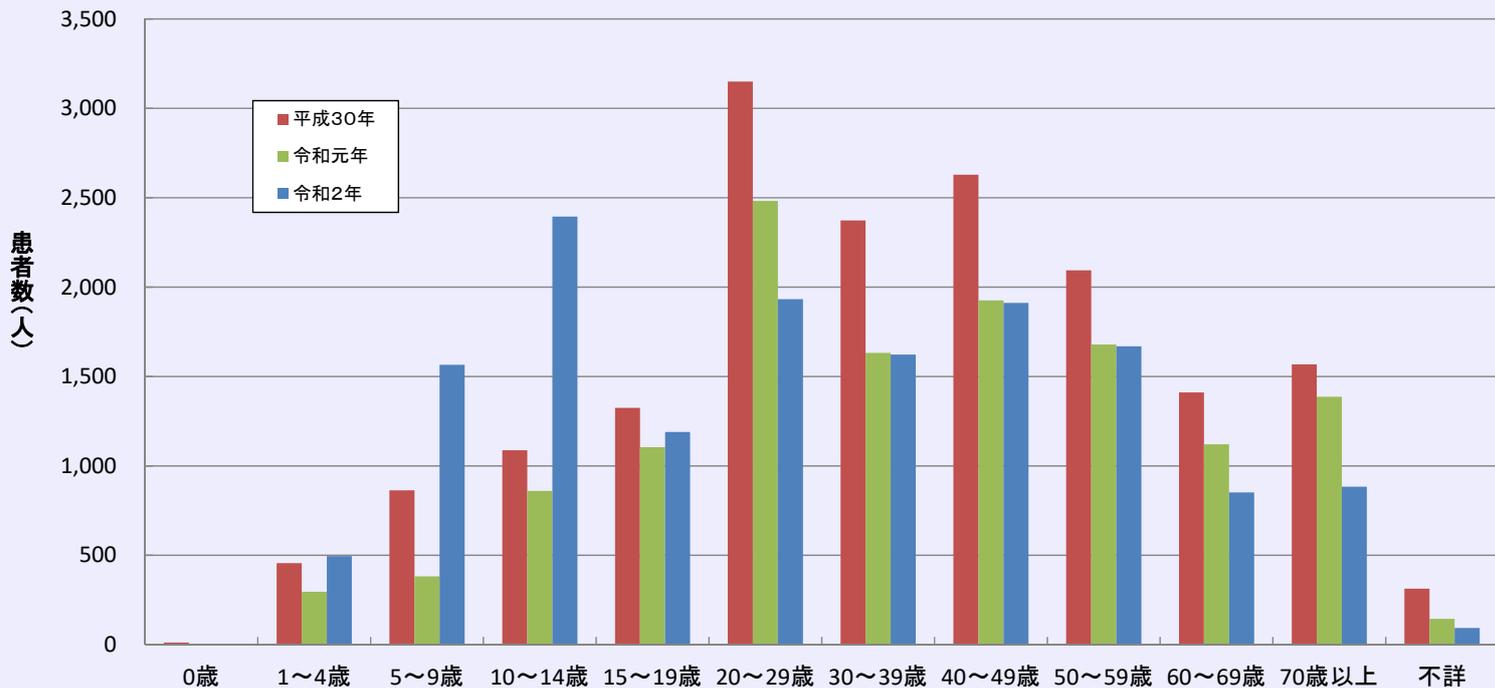
順位	都道府県	発病年月日	原因施設 種別	原因食品名	病因物質種別	患者数	死者数	摂食者 数	死者年齢
1	鹿児島県	2020/1/31	家庭	グロリオサ球根 (推定)	自然毒 植物性自然毒	1	1	2	男:70歳~
2	栃木県	2020/8/2	家庭	野生のキノコ (種類不明)	自然毒 植物性自然毒	2	1	2	男:70歳~
3	徳島県	2020/10/13	家庭	ふぐ(種類不明)	自然毒 動物性自然毒	1	1	1	男:70歳~

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

# 年齢階級別食中毒患者数(平成30年～令和2年)



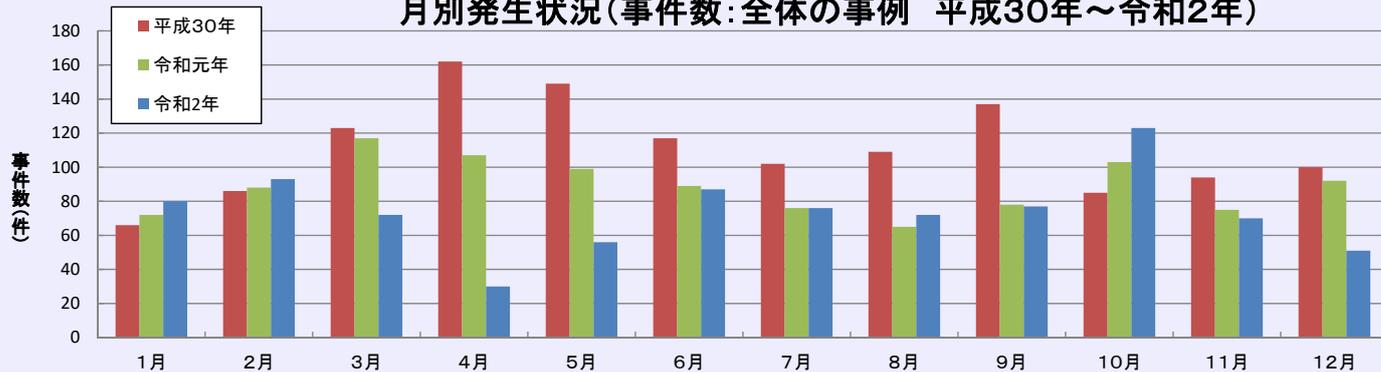
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



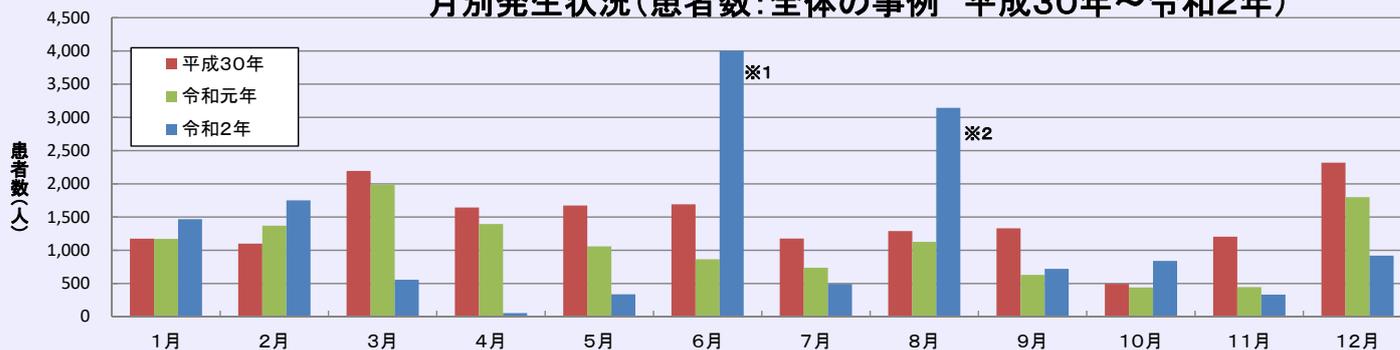
Ministry of health, labour and welfare

# 月別発生状況

月別発生状況(事件数:全体の事例 平成30年～令和2年)



月別発生状況(患者数:全体の事例 平成30年～令和2年)



※緊急事態宣言:令和2年4月7日～5月25日

※1:埼玉県学校給食集団食中毒事件(患者2,958人)

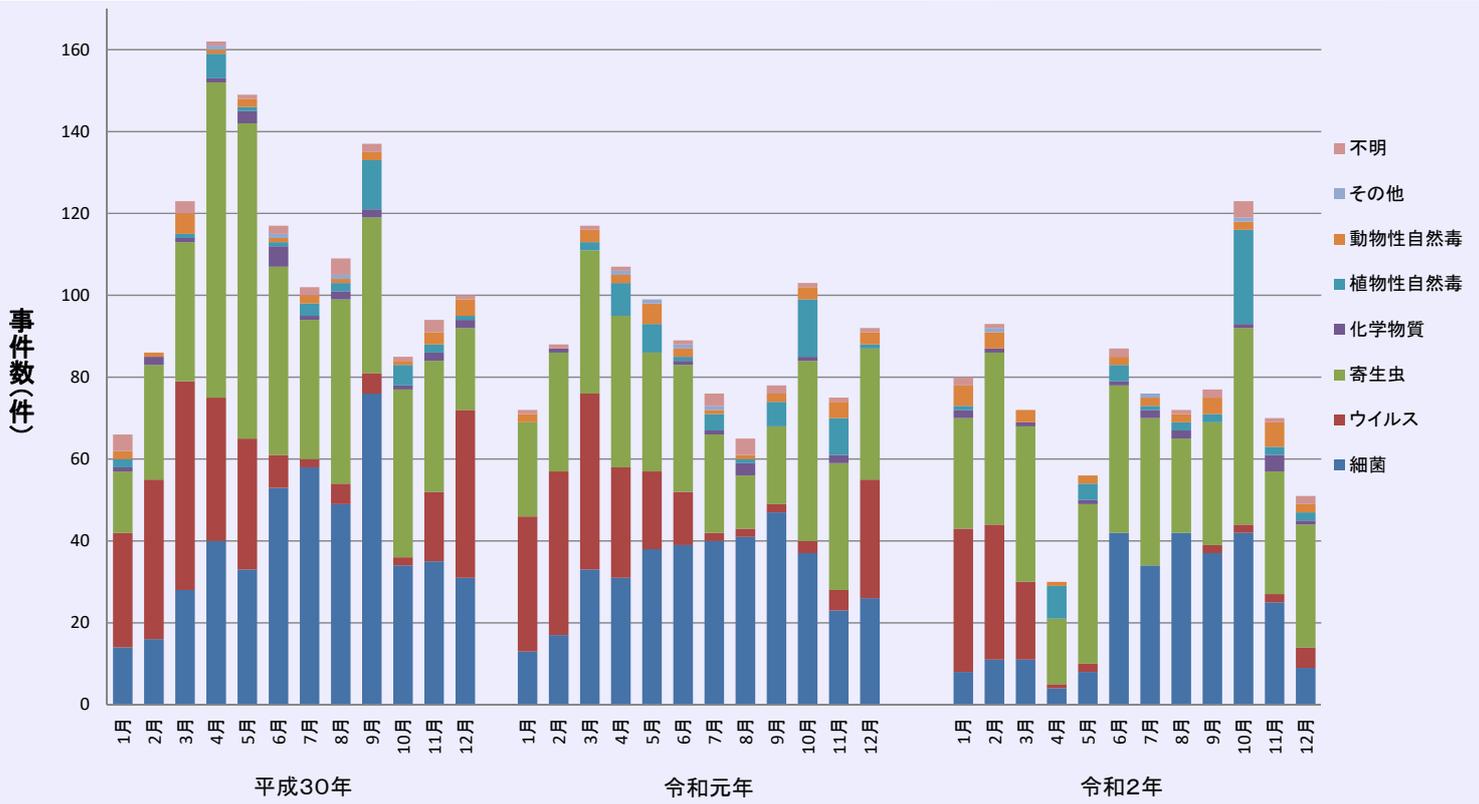
※2:大田区仕出し弁当による集団食中毒事件(患者2,548人)

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

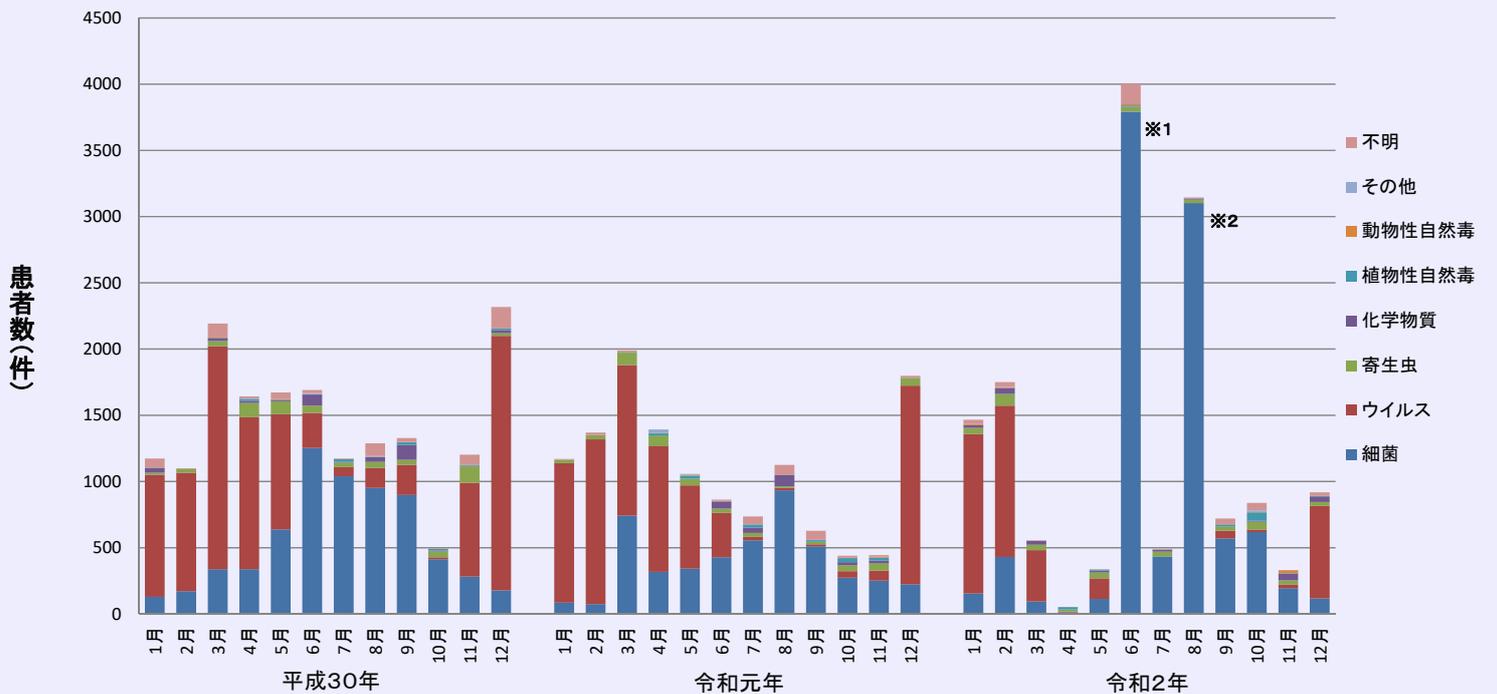


Ministry of health, labour and welfare

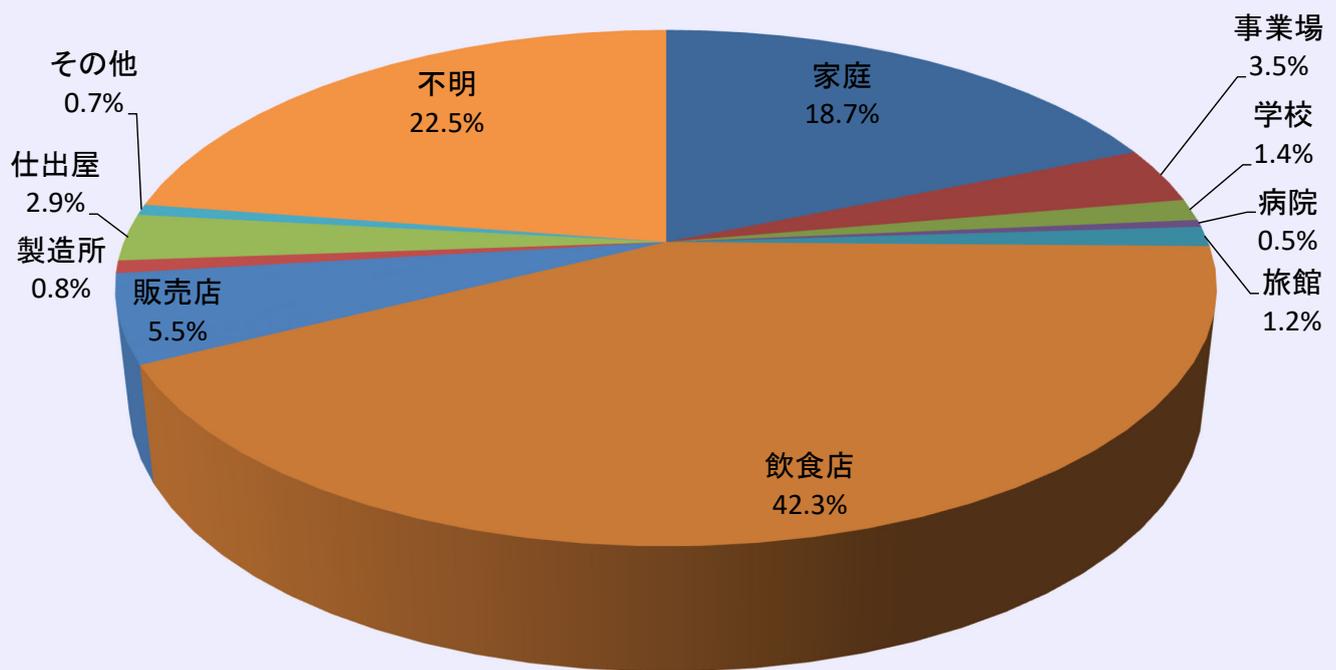
# 病因物質別事件数の月別発生状況(平成30年～令和2年)



# 病因物質別患者数の月別発生状況(平成30年～令和2年)



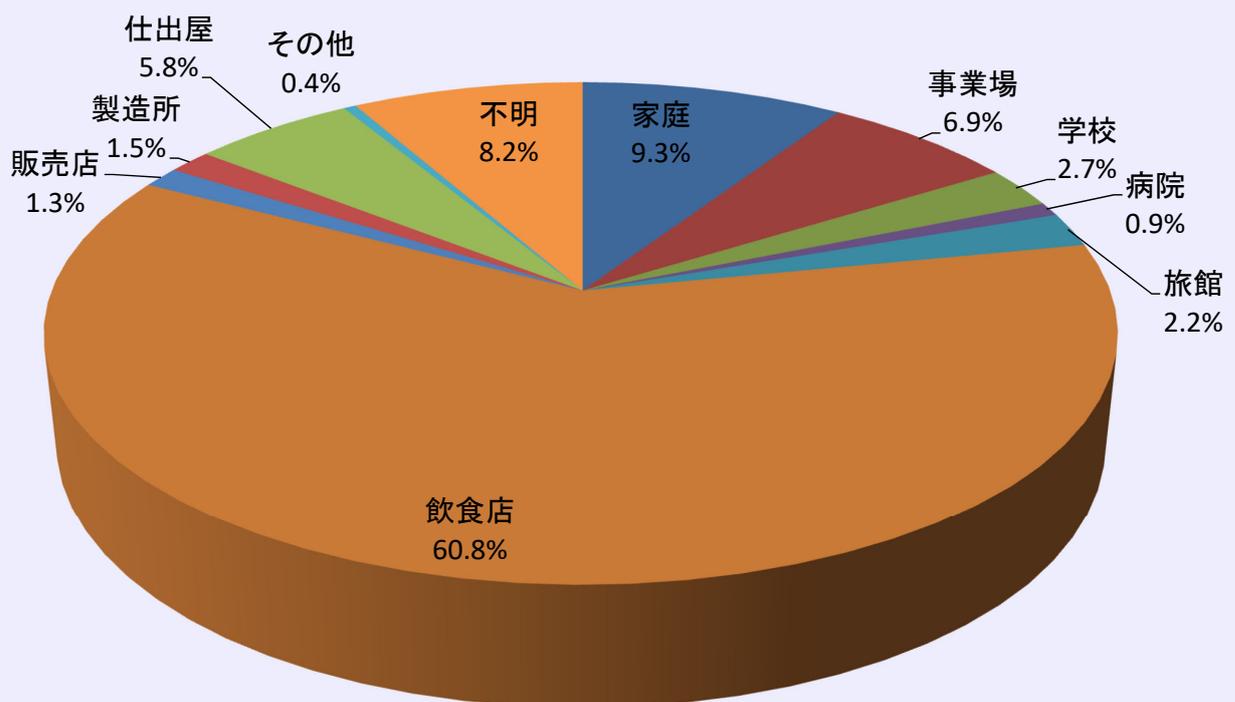
## 【全体】原因施設別事件数(令和2年)



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



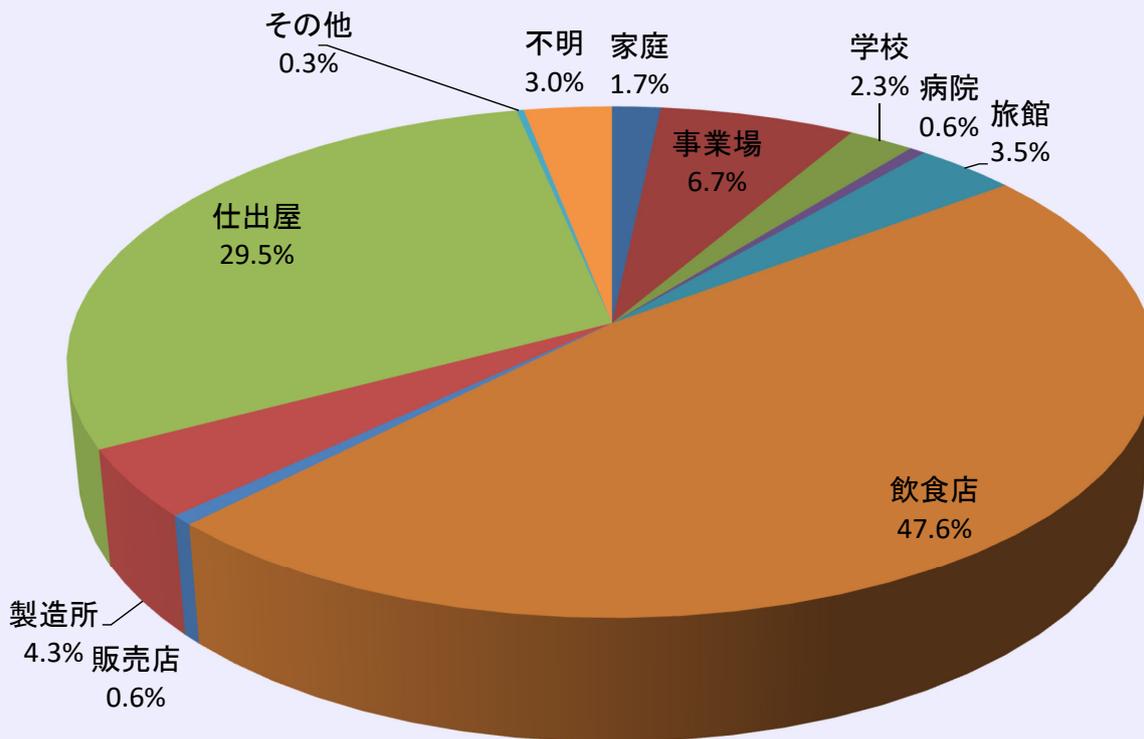
## 【患者数2人以上】原因施設別事件数(令和2年)



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



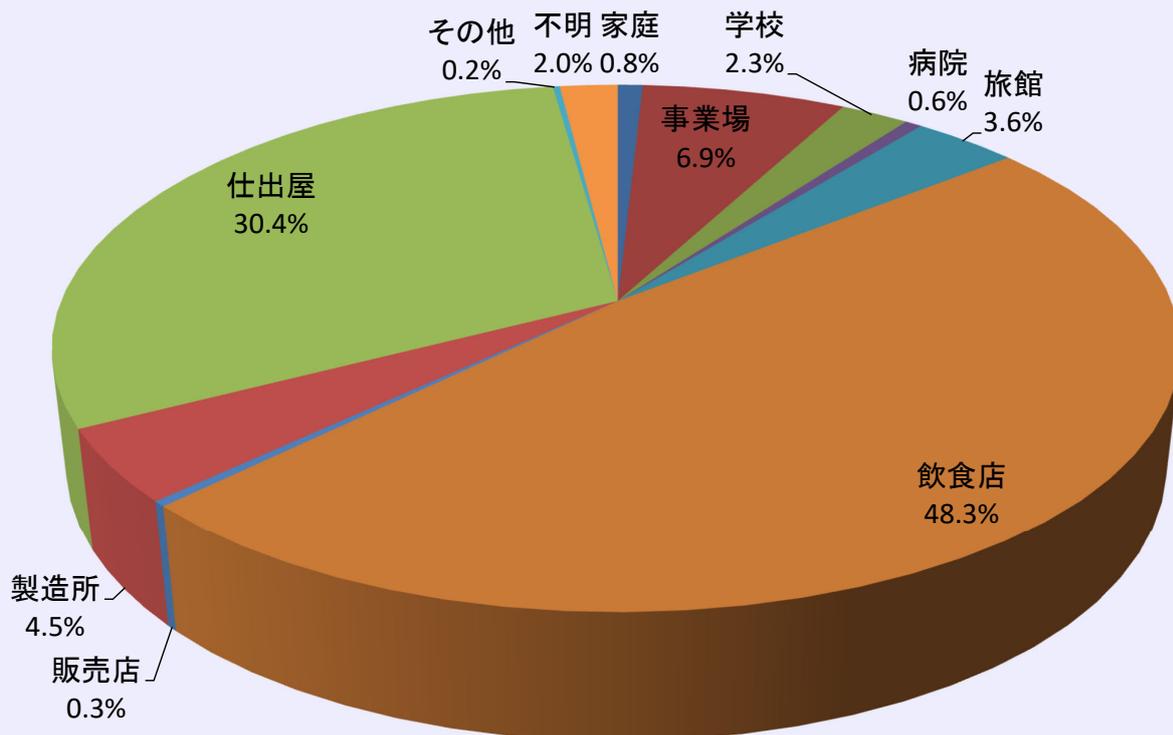
## 【全体】原因施設別患者数(令和2年)



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



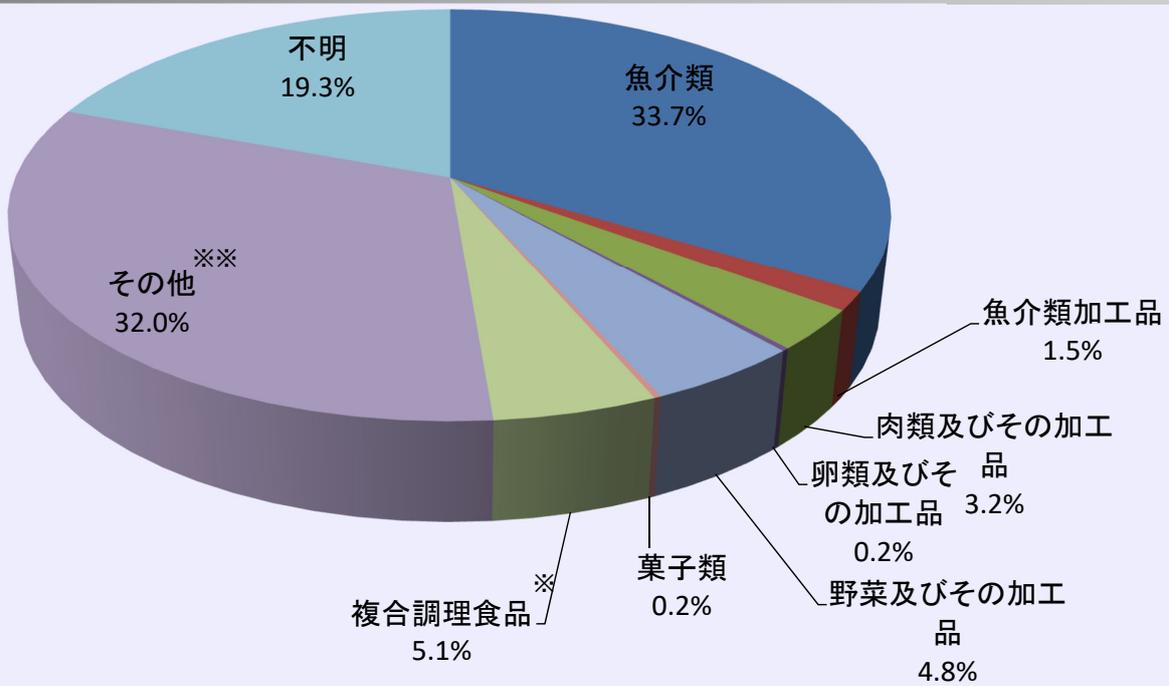
## 【患者数2人以上】原因施設別患者数(令和2年)



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



## 【全体】原因食品別事件数(令和2年)



※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

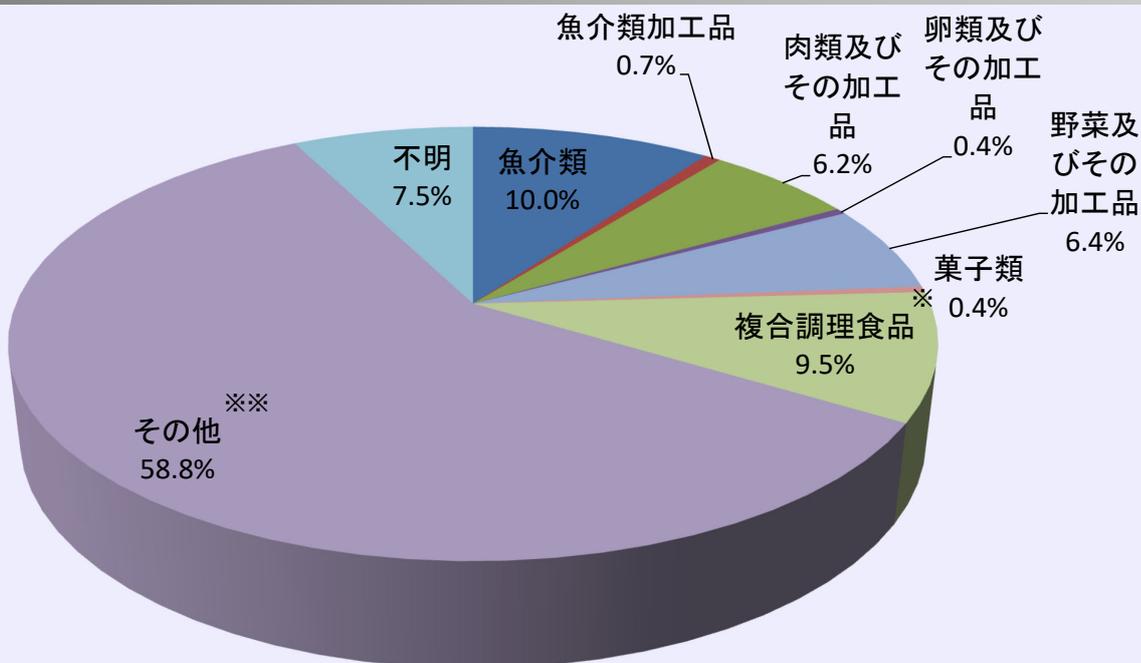
※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

## 【患者数2人以上】原因食品別事件数(令和2年)



※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

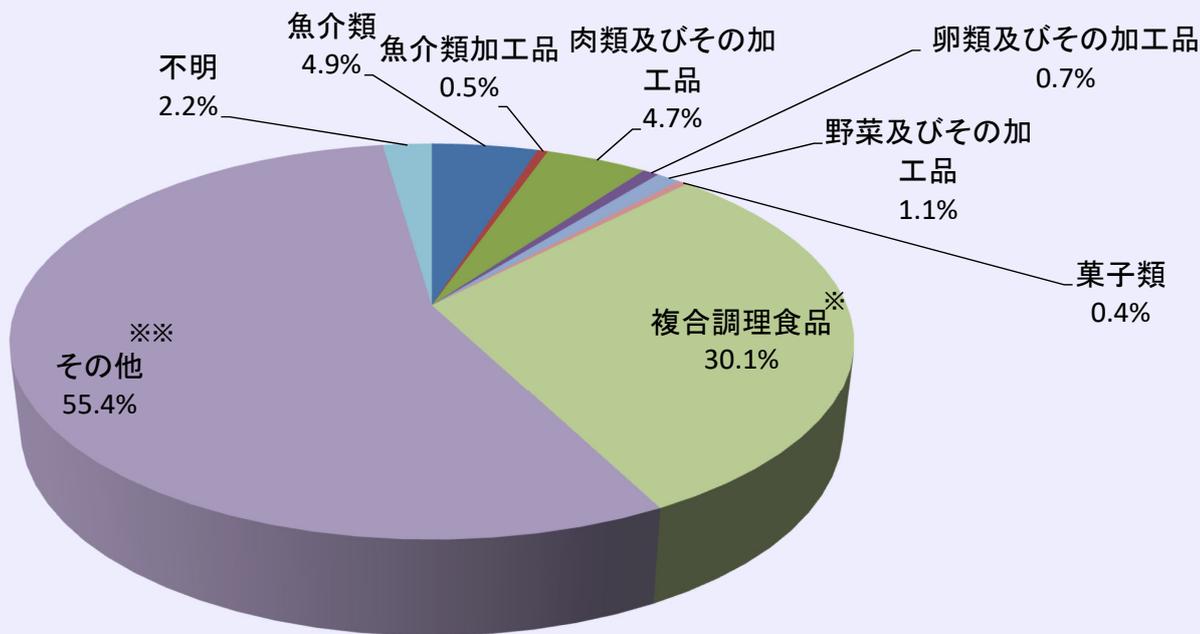
※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

## 【全体】原因食品別患者数(令和2年)



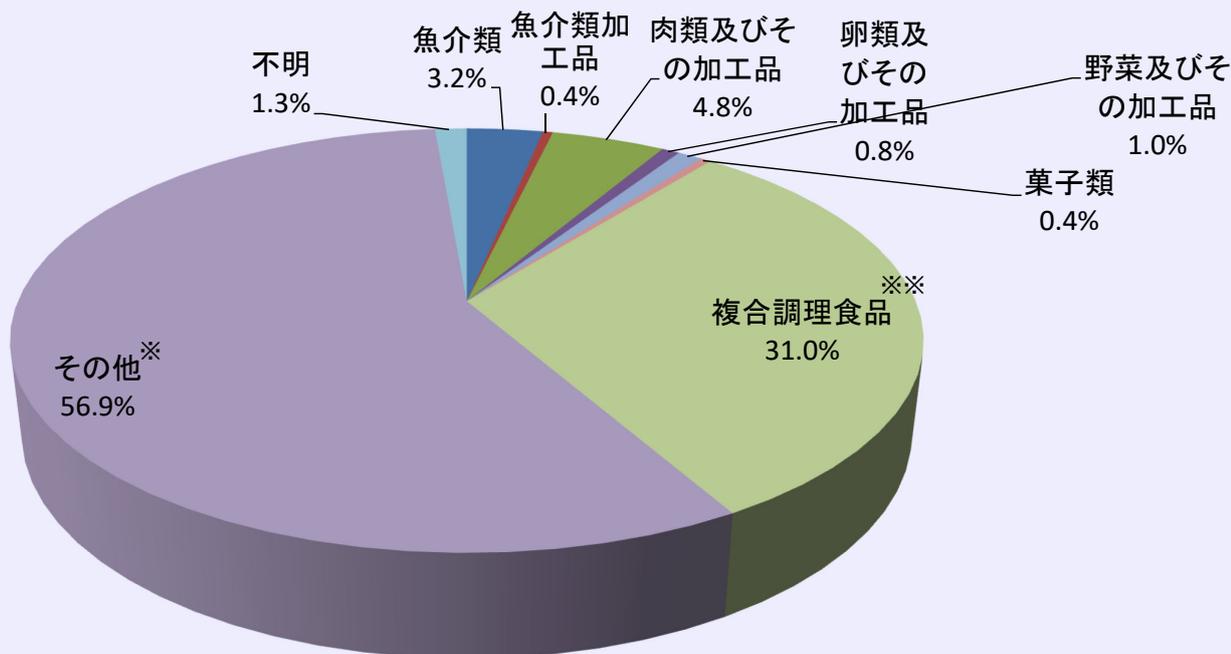
※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



## 【患者数2人以上】原因食品別患者数(令和2年)



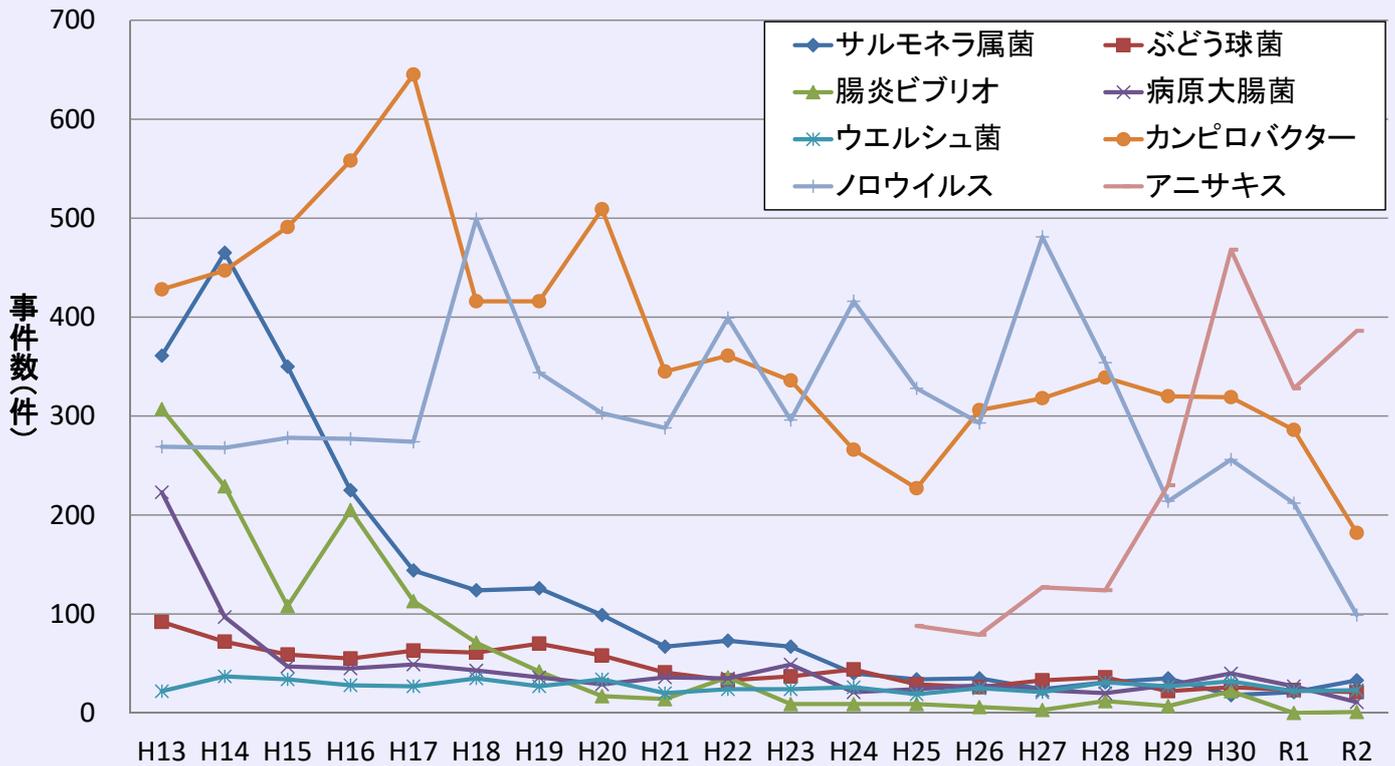
※複合調理品:コロッケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの(「食中毒統計作成要領」より)。

※※その他:上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等(「食中毒統計作成要領」より)。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



## 病因物質別事件数の推移

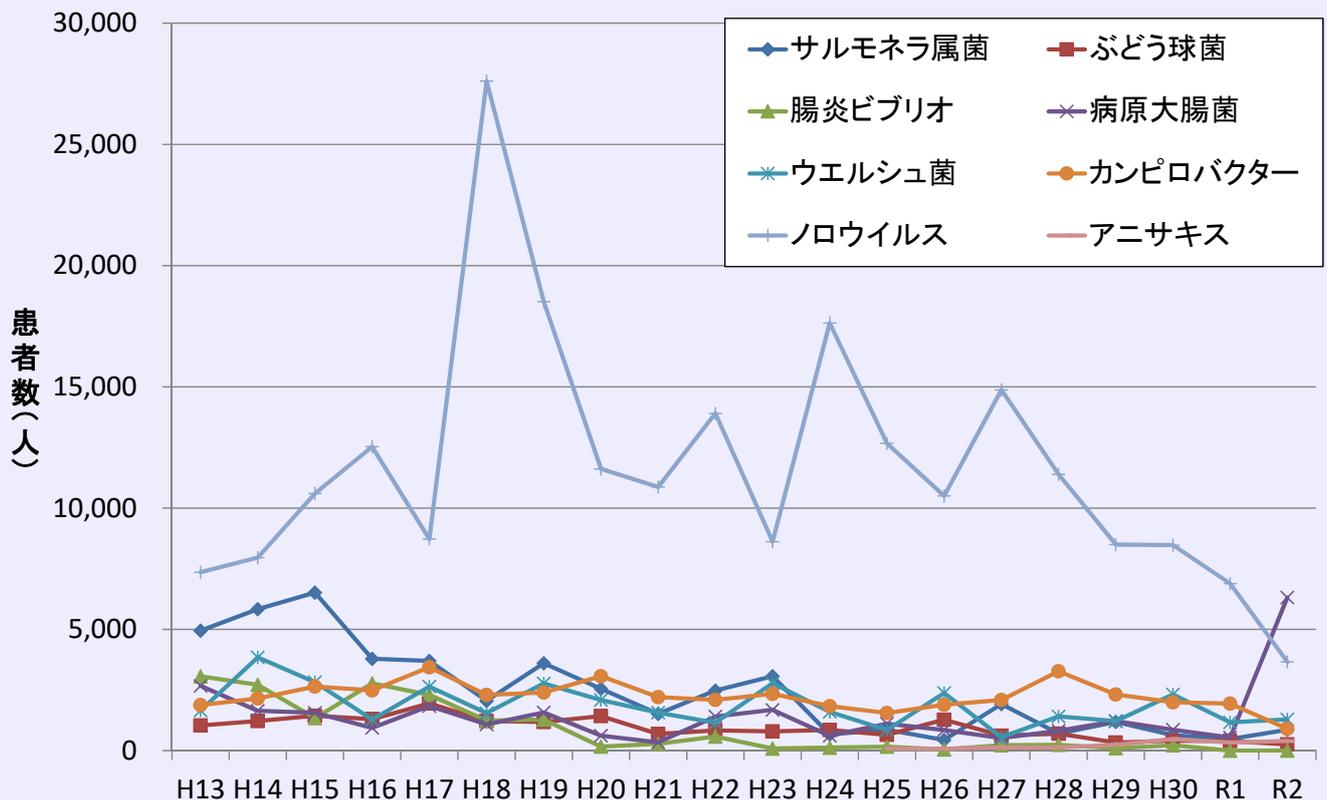


(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

## 病因物質別患者数の推移

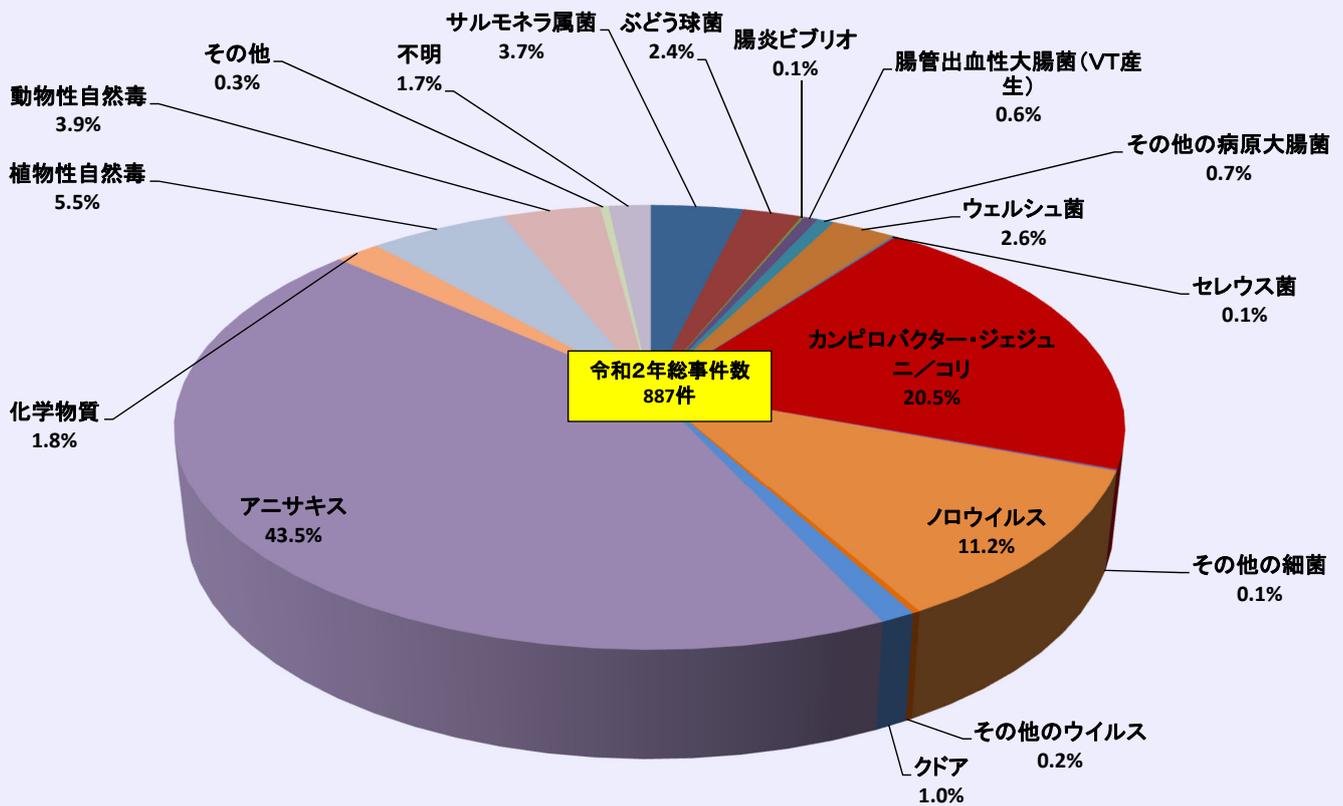


(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

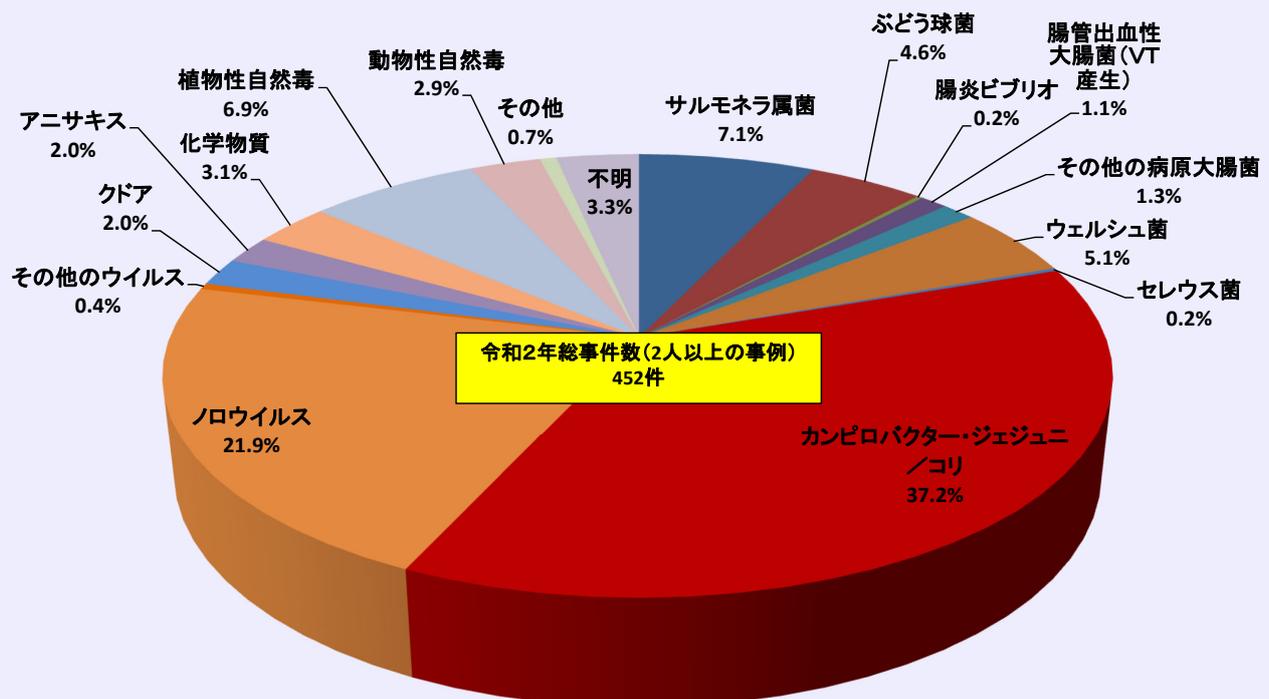
## 【全体】病因物質別事件数発生状況(令和2年)



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



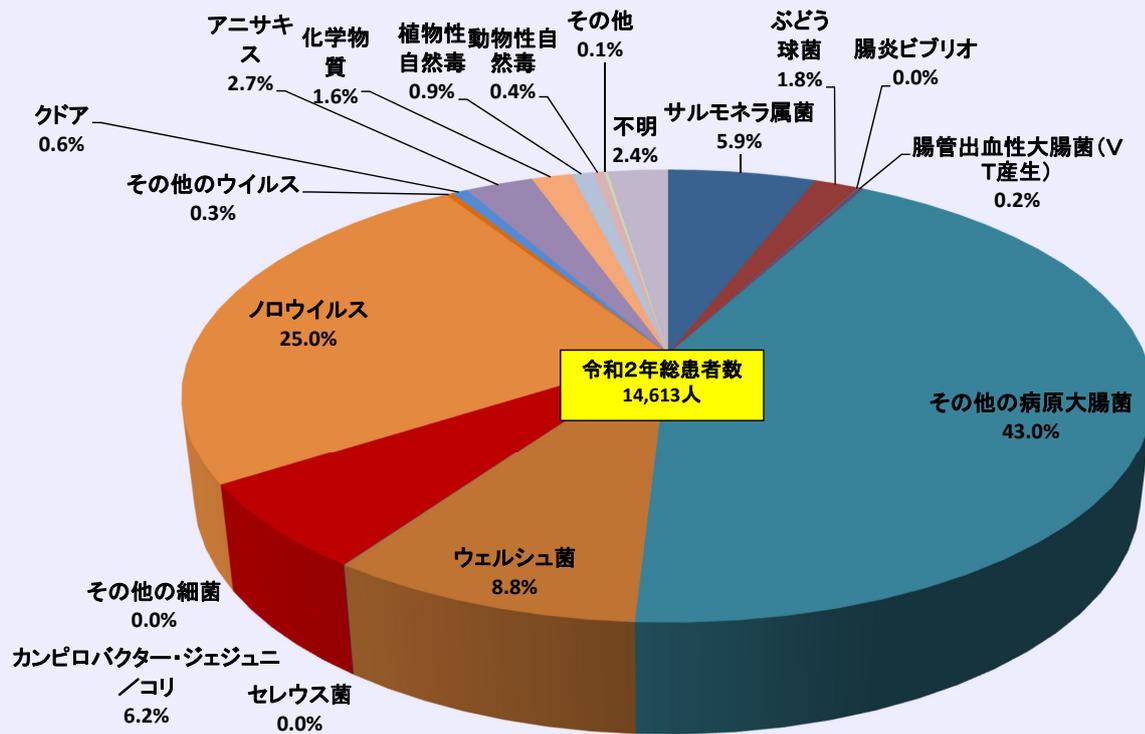
## 【患者数2人以上】病因物質別事件数発生状況(令和2年)



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



## 【全体】病因物質別患者数発生状況(令和2年)

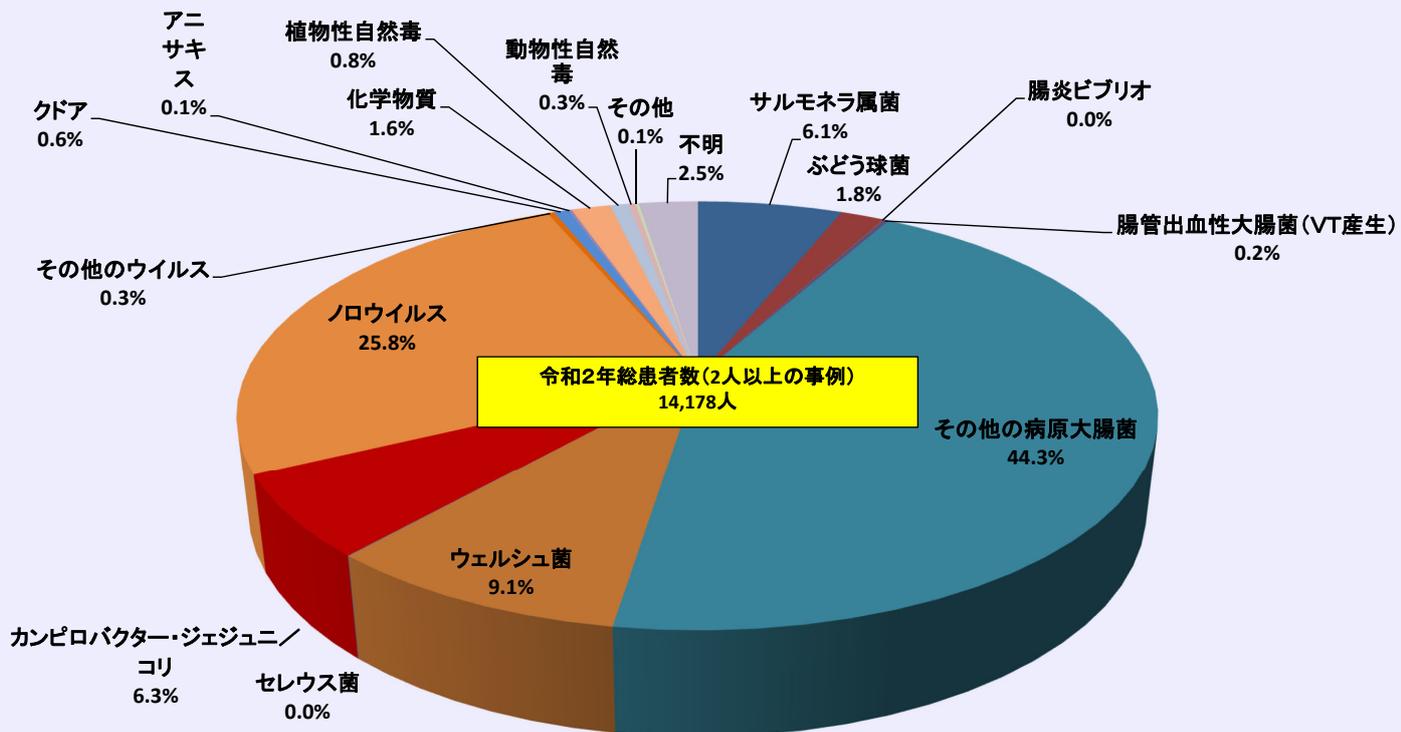


(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

## 【患者数2人以上】病因物質別患者数発生状況(令和2年)

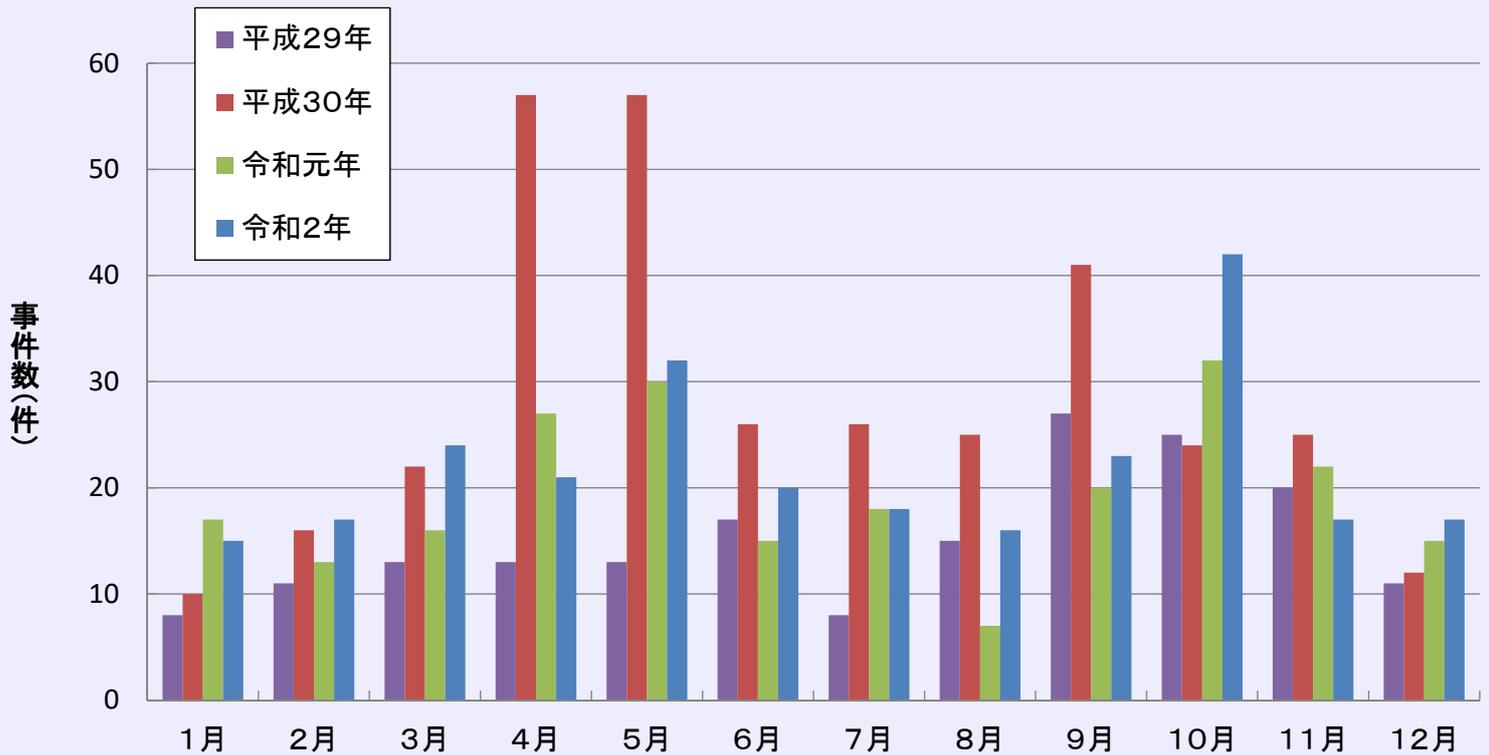


(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of Health, Labour and Welfare

# 摂食場所を家庭とする食中毒事件の月別発生状況



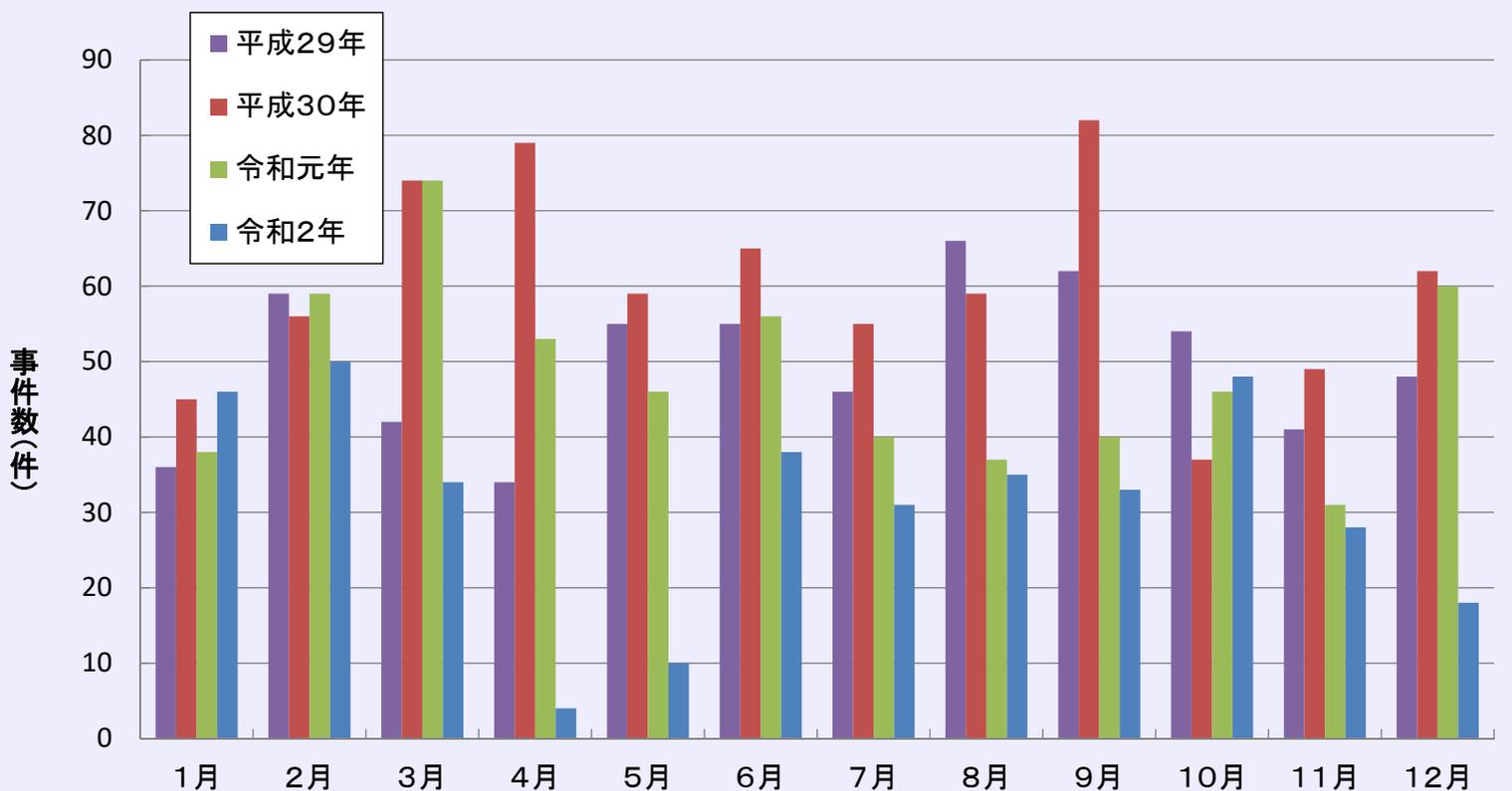
※緊急事態宣言: 令和2年4月7日~5月25日

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」



Ministry of health, labour and welfare

# 原因施設を飲食店とする食中毒事件の月別発生状況



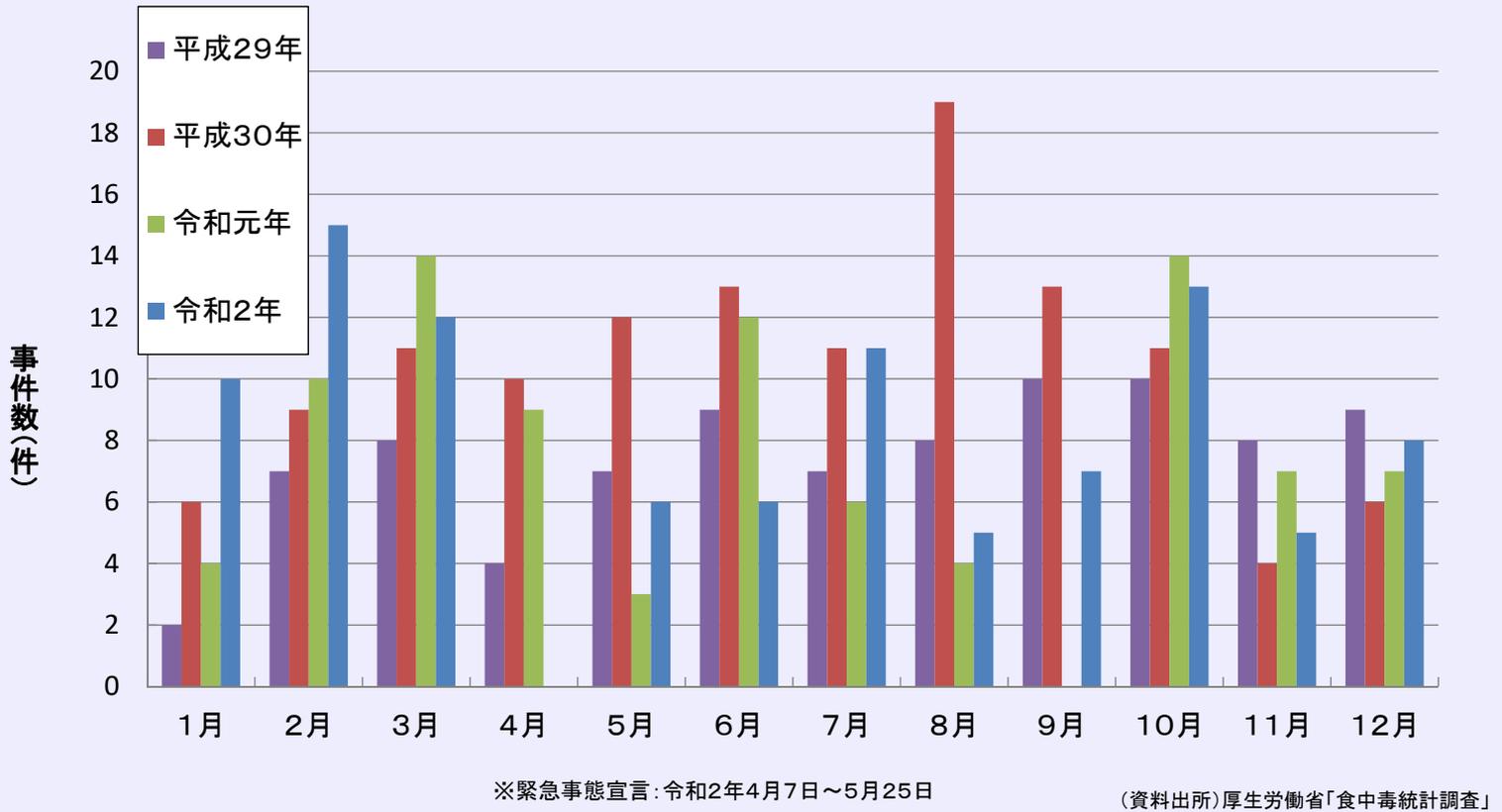
※緊急事態宣言: 令和2年4月7日~5月25日

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

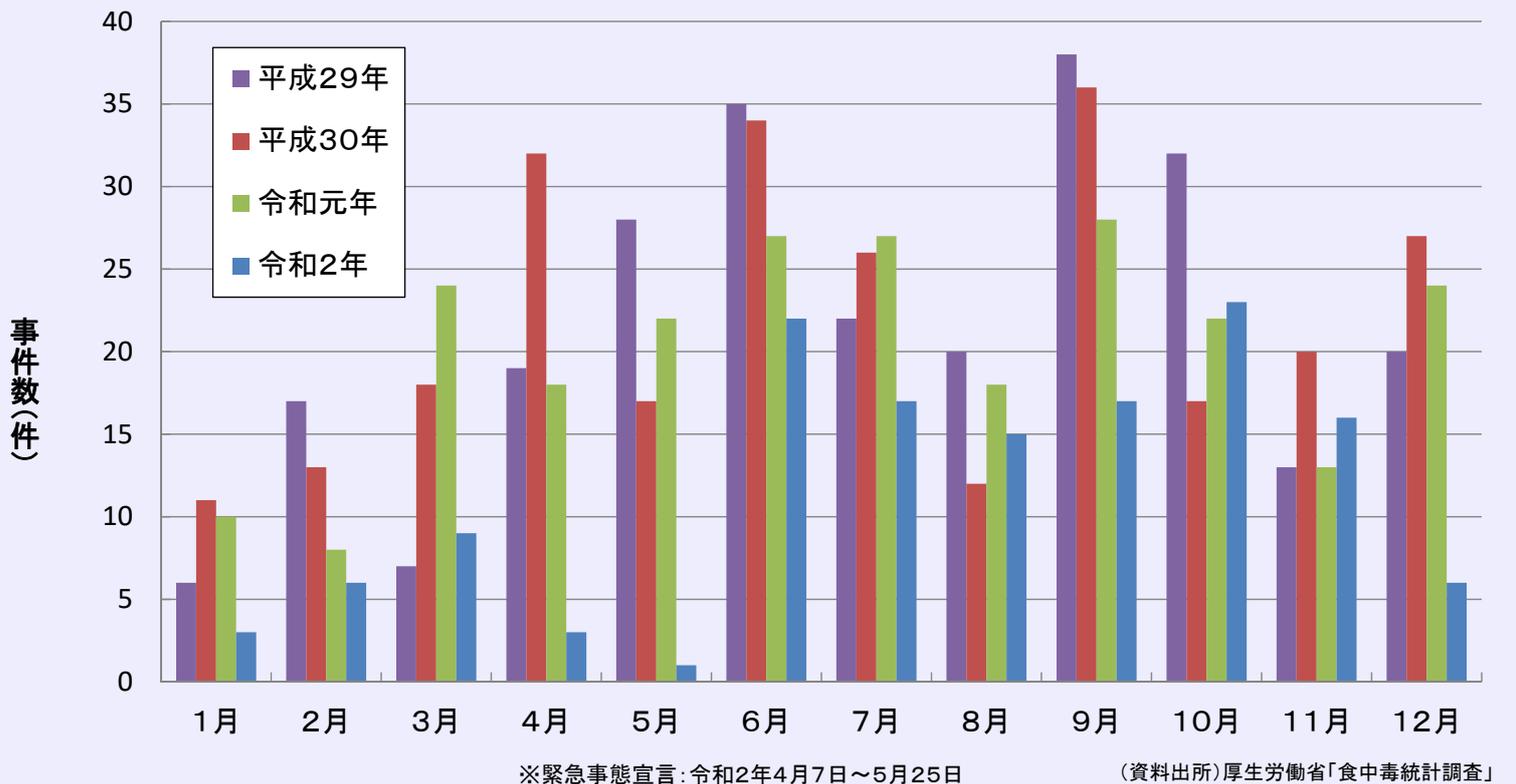


Ministry of health, labour and welfare

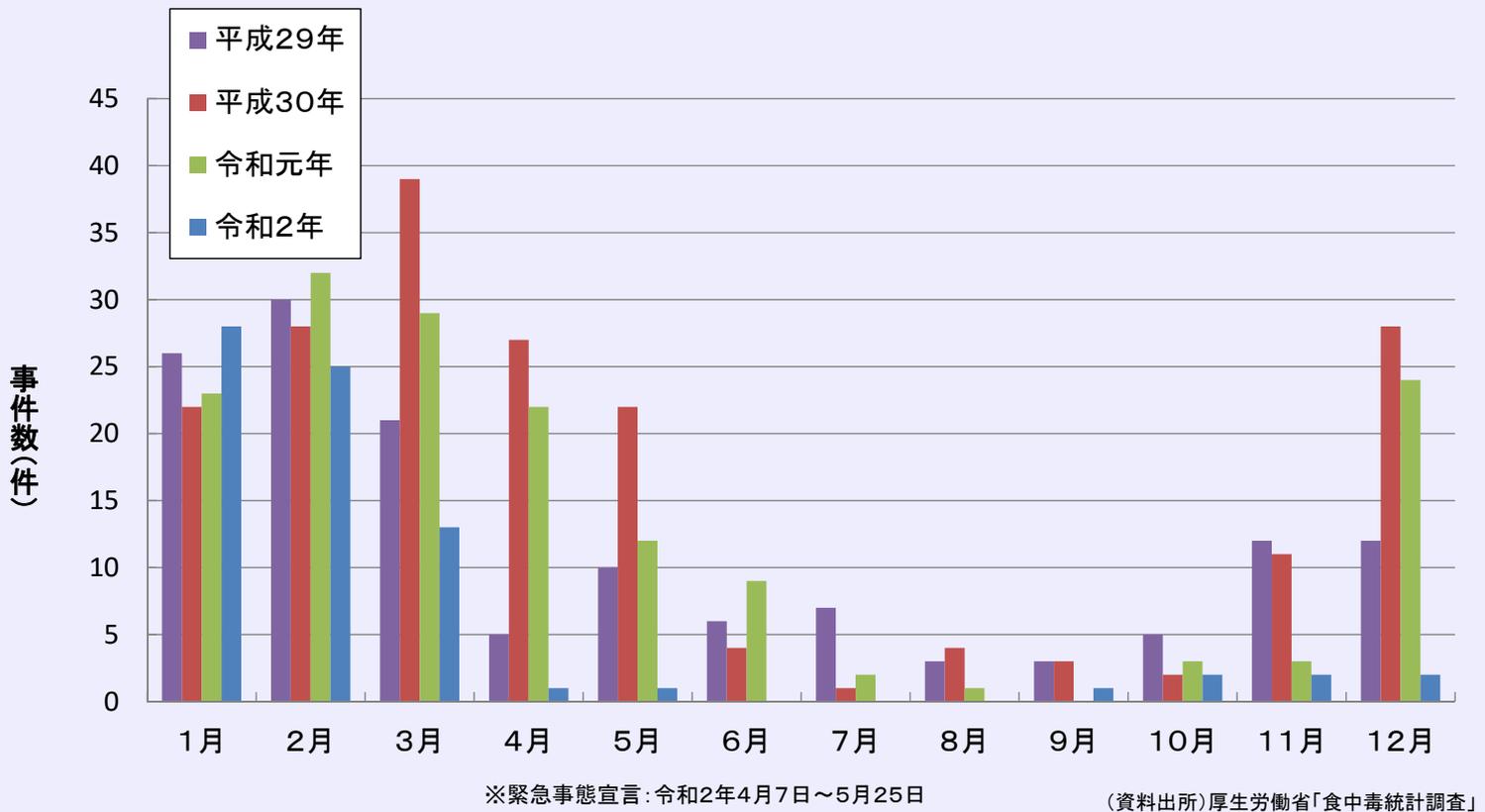
# 原因施設(飲食店)のアニサキス食中毒事件の月別発生状況



# 原因施設(飲食店)のカンピロバクター食中毒事件の月別発生状況



# 原因施設(飲食店)のノロウイルス食中毒事件の月別発生状況

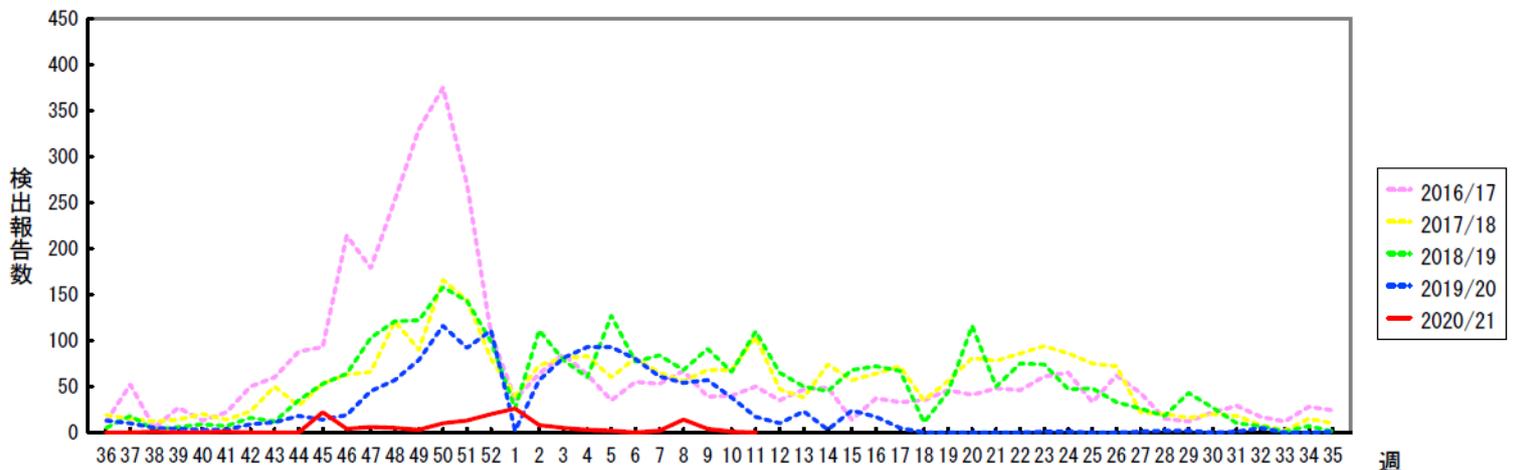


## 週別SRSV(ノロウイルス、サポウイルス)検出報告数、過去4シーズンとの比較、2016/17~2020/21シーズン (病原微生物検出情報: 2021年3月16日 作成)

\* 各都道府県市の地方衛生研究所等からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report



## 原因施設が飲食店または仕出屋であり、摂食場所を家庭とする食中毒事件の年別発生比較

発生年	原因施設が飲食店または仕出屋 かつ摂食場所家庭の事件数(件)	総事件数(件)
平成29年	20件	1,014件
平成30年	31件	1,330件
令和元年	15件	1,062件
令和2年	24件	887件

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

